

# 大学生の就職内定率、やや回復の63.1%

## 前年同期比で3.2ポイント増

旺文社 教育情報センター 24年11月

文部科学省および厚生労働省はこの程、大学・短大等の就職内定状況を発表した。それによると、来春卒業予定で就職を希望している大学生の就職内定率は、10月1日現在で63.1%（前年同期比3.2ポイント増）で、2年連続で前年度をやや上回る状況であることが判明した。

### 概況

#### ●薄日が射すも、依然として厳しい水準

大学生の就職内定率は前年同期比で3.2ポイント上回り、過去最低だった22年度の57.6%から2年連続で回復の兆しを示し薄日が射したが、依然として低い水準で厳しい状況である。また、就職内定率の元となる就職希望率（就職希望者÷卒業予定者）は、短大女子を除き、軒並みややダウンとなった。厳しい就職戦線に早々と進路を変更した大学新卒予定者が多かったものと見られる。短大女子の就職内定率は27.4%、前年同期比4.7ポイント増で同じく2年連続の回復となったが、過去3番目に低い水準にとどまった。

#### ●内訳—国公立女子が高い内定率、私立理系が急回復—

大学生の就職内定率を男女別にみると、男子は63.0%（前年同期比+1.3ポイント）、女子は63.2%（同+5.5ポイント）と女子の上げ幅が大きい。文理別では、文系が62.4%（同+2.7ポイント）に対し理系は66.8%（同+6.2ポイント）となった。設置者別では、国公立大が68.0%（同+0.6ポイント）、私立大が61.5%（同+4.1ポイント）と私立大の上げ幅が大きく、国公立大と私立大の内定率の差は、前年の10.0ポイントから6.5ポイントに縮まった。特に、私立大理系66.6%（同+8.9ポイント）の上げ幅が大きい。また、国公立大女子69.8%（同+4.1ポイント）が最も高い就職内定率となった。

地域別の就職内定率では、中国・四国地区49.5%（同-4.0ポイント）を除く全ての地区でアップしており、関東地区67.2%（同+2.3ポイント）が最も高い就職内定率となった。

### ■新規大学卒業就職者の3年後の離職率（産業別）

厚生労働省がさきごろまとめた「新規卒者の離職状況に関する資料」によると、21年3月卒業の新規大卒就職者の3年後の離職率は、全産業平均で28.8%になることが判明した。産業別に見てみると、離職率の差は非常に大きく、電気・ガス・熱供給・水道業の7.4%、製造業の15.6%の離職率に対し、宿泊業、飲食サービス業は48.5%、教育、学習支援業は48.8%と、相当に高い離職率で、就職3年目までに約半数の就職者が離職している。なお、この統計資料は、新規学卒として雇用保険に加入した者が対象で、その離職日から離職者数・離職率を算出している。

産業分類	平成21年3月 卒就職者数	3年目まで の離職者数	離職率	産業分類	平成21年3月 卒就職者数	3年目まで の離職者数	離職率
鉱業、採石業、砂利採取業	213	13	6.1%	学術研究、専門・技術サービス業	24,791	7,849	31.7%
電気・ガス・熱供給・水道業	2,036	151	7.4%	サービス業(他に分類されないもの)	22,022	7,464	33.9%
製造業	79,364	12,353	15.6%	小売業	44,118	15,815	35.8%
複合サービス事業	5,387	881	16.4%	不動産業、物品賃貸業	11,690	4,501	38.5%
金融・保険業	42,005	7,942	18.9%	医療、福祉	48,027	18,515	38.6%
運輸業、郵便業	13,621	2,830	20.8%	生活関連サービス業、娯楽業	7,416	3,338	45.0%
情報通信業	41,001	10,298	25.1%	宿泊業、飲食サービス業	8,912	4,323	48.5%
卸売業	38,783	10,403	26.8%	教育、学習支援業	17,160	8,382	48.8%
建設業	15,172	4,182	27.6%	全産業計	429,019	123,582	28.8%

## <文部科学省・厚生労働省の調査概要>

### ○調査依頼先

設置者・地域の別等を考慮し、文部科学省・厚生労働省において抽出。大学 62 校（国立 21 校、公立 3 校、私立 38 校）、短大 20 校、高等専門学校 10 校、専修学校 20 校、合計 112 校。

### ○調査対象人員

大学・短大・高等専門学校……計 5,690 人、専修学校……560 人、計 6,250 人

### ○調査方法・内容

各大学等において、所定の調査対象学生を抽出した後、電話・面接等の方法により、性別、就職希望の有無、内定状況につき調査を実施。

### ○調査時期

平成 24 年 10 月 1 日、12 月 1 日、25 年 2 月 1 日、4 月 1 日の 4 回実施

なお、各調査結果の詳細については、以下の集計表をご覧ください。

## 平成 24 年度

### 大学・短大・高等専門学校卒業予定者の就職内定状況調査（10 月 1 日現在）

\*調査対象＝大学 62 校、短大 20 校、高等専門学校 10 校の計 92 校の抽出調査。

\*就職内定率＝就職希望者に対する現時点での内定者の割合。

\*前年度就職率＝平成 24 年 4 月 1 日現在調査の前年度卒業学生の就職率。

\*カッコ内は前年度同期調査からの変動値（ポイント：▲は低下）。

#### [全 体]

区 分	就職希望率	就職内定率	前年度就職率
大 学	76.0% (▲0.9)	63.1% ( 3.2)	93.6%
国公立	56.2% (▲1.6)	68.0% ( 0.6)	95.4%
私 立	85.8% (▲0.6)	61.5% ( 4.1)	92.9%
短期大学	83.7% ( 3.9)	27.4% ( 4.7)	89.5%
高等専門学校	59.5% (▲6.3)	96.2% ( 2.3)	100.0%
合 計	75.5% (▲0.9)	61.3% ( 2.9)	93.6%

#### [男 子]

区 分	就職希望率	就職内定率	前年度就職率
大 学	70.4% (▲1.0)	63.0% ( 1.3)	94.5%
国公立	47.3% (▲2.4)	66.4% (▲2.4)	96.0%
私 立	82.8% (▲0.3)	62.0% ( 2.5)	93.9%
高等専門学校	59.5% (▲6.3)	96.2% ( 2.3)	100.0%
合 計	69.1% (▲1.6)	66.6% ( 1.1)	95.2%

#### [女 子]

区 分	就職希望率	就職内定率	前年度就職率
大 学	83.7% (▲0.9)	63.2% ( 5.5)	92.6%
国公立	70.3% (▲0.3)	69.8% ( 4.1)	94.8%
私 立	89.6% (▲1.2)	61.0% ( 6.1)	91.7%
短期大学	83.7% ( 3.9)	27.4% ( 4.7)	89.5%
合 計	83.7% ( 0.1)	55.8% ( 5.1)	91.9%

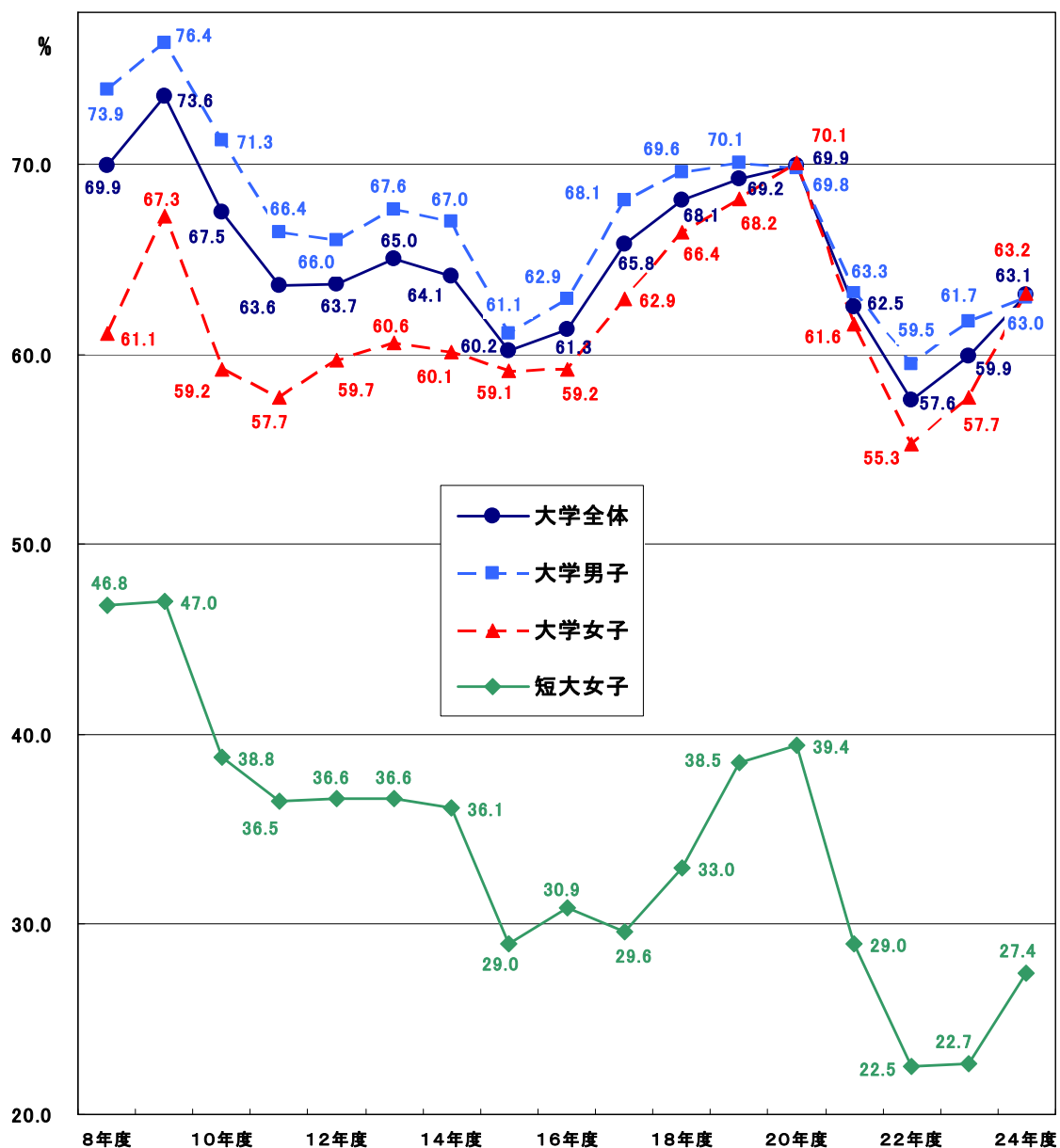
[大学：文理別就職内定率]

区分	文系	理系
大学	62.4% ( 2.7)	66.8% ( 6.2)
国公立	68.4% (▲0.4)	67.0% ( 2.5)
私立	60.8% ( 3.5)	66.6% ( 8.9)

[大学：地域別就職内定状況]

地域	就職内定率	地域	就職内定率
北海道・東北	63.0% ( 6.1)	近畿	66.4% ( 5.0)
関東	67.2% ( 2.3)	中国・四国	49.5% (▲4.0)
中部	60.1% ( 4.2)	九州	54.9% ( 2.3)

◆ 大学・短大卒業予定者の就職内定率（10月1日現在）の推移◆（図1）



※平成8年度から、文部科学省・厚生労働省調査を実施。